

## 2022 年度 JAREFE 研究会コアグループご参加のお願い

JAREFE 研究会運営委員会委員長 植杉 大  
(摂南大学経済学部)

### 【JAREFE 研究会趣旨】

目まぐるしい勢いで発展する IT 技術は、不動産テック企業などの実務分野はもちろん、不動産研究分野においても最重要テーマの一つです。現在新たなインターネット時代の到来を象徴する言葉として「Web3.0」が話題に上がることが増えています。「Web3.0」とは、ブロックチェーン技術を軸に構築される分散型インターネット環境であり、暗号資産（仮想通貨）、NFT(非代替性資産)、メタバースといったキーワードが注目されています。

特にメタバースについては、旧 Facebook 社の Meta への社名変更を契機に「The Sandbox」での 2021 年 10～12 月における NFT 投資ブームとその後の価格下落が記憶に新しいところでしょう。主たる NFT は The Sandbox のメタバース内のバーチャル不動産(Land)であり、不動産および関連する新しい金融技術などを研究対象とする本学会の研究会テーマとしてふさわしいものと考えます。また国外における当該分野の研究は端緒についたばかりであり、国内においてはほぼ皆無であるため、今後さらなる探求が進む可能性があるといった面でも非常に興味深いテーマだと考えます。

以上の現況を受け、テーマを「メタバースと不動産(仮)」とし、実務・アカデミック両面からの研究会を実施したいと考えております。実務面では新しい投資先としての魅力やリスクについて、アカデミック面ではメタバースにおけるバーチャル不動産とフィジカルな不動産との相違やその分析手法、また両面で重要となる分析データの取得方法など、関連する知見を共有・深化させることが目的です。さらに、本テーマに関心のある実務家・研究者に対するアピールを通じて、さらなる学会活性化の契機としたいと考えております。

### 【JAREFE 研究会コアグループについて】

当学会の定期大会等イベントの開催場所は、これまで主に東京都内でした。今回の研究会は、新たな研究・実務ネットワークの形成を目的に、初めて関西圏(大阪)にて実施する予定です。この関西圏におけるネットワークを通じた活動を広げてゆくため、今回の研究会開催を契機に、関西を中心に活動・研究されている会員にコアグループメンバーとしてご協力を賜りたく存じます。

以上、JAREFE 研究会趣旨をご理解いただき、研究会コアグループ参加にご協力いただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

なおご協力いただける際には、お手数ですが以下の連絡先にコアグループ参加の旨のメールをお送りくださいますよう、重ねてごお願い申し上げます(本件に関するご質問も同様のメールアドレスにて承ります)。追って企画詳細をご連絡申し上げます。

[連絡先]JAREFE 研究会運営委員会委員長  
摂南大学経済学部 植杉 大(うえすぎ だい)  
kenkyu01@jarefe.com  
※ 上記 ○ ⇒ @に変えてください